

# こんにちは

日本共産党綾部市議員団です  
2013年 1月 NO 229

日本共産党綾部市議員団発行  
綾部市若竹町 綾部市議会内  
42-3280 内線208  
ホームページhttp://www.jcp-ayabe.jp/



左から吉崎久、井田佳代子、搦頭久美子、堀口達也

## 地域経済の活性化支援を 水道料の原価は適正か？

### 堀口達也議員が質問

【質問】市内事業所では10月に入ってから、「物が売れない」「受注が減少」「過当競争で利益が少なくなっている」などの声があいついでいる。資金繰りなどを支援している「金融円滑化法」が、3月末で期限切れになる。再々度延長をし、中小企業支援が必要ではないか。

また「市工場設置奨励金」は設備投資を支援する大事な役割を果たしている。更に対象を拡大するなど支援策を求める。

【答弁】景気は後退局面に入っている。金融円滑化法が中小企業の資金繰りに大きな役割と成果を發揮してきた。法は2回延長されたが、今後の推移を見守りたい。「工場設置奨励金」は、大企業は1億円、中小企業は1千万円以上の設備投資に対する支援だが、限度額や対象などを見直し、幅広く活用できるようにしたい。

水道料は「総括原価主義」であり、適正な原価で計算されるべきではないか。【答弁】平成15年から22年度に4億4千万円の借金を返済した。平成23年度からは、約6千万円の返済金の2分の1は一般会計から繰り入れをしている。(本来は簡易水道会計で処理すべきであったが)一般会計が非常に厳しいことから、やむを得ずに上水道会計で行ったもの。



ものづくり館の展示品

堀口市議は、「現状をそのまま放置することなく、一日も早く公正・妥当・適正な水道料金にするために引き下げを」と求めました。

### 教育請願 4議案に賛成

## 子どもが安心して学べる

## 教育条件を求める

賛成の理由をお知らせします。

「教育費の保護者負担軽減を求める請願」

不況等で格差と貧困が広がる中、給食費や学級費等、教育費の保護者負担は大きい。憲法26条の「義務教育は無償とする」からみても教育費への保護者負担軽減が必要。

「教職員の増員を求める請願」

一人ひとりの子どもに十分向き合い、学力向上のため、きめ細かな指導を行うためにも教職員の増員は必要。国に教職員の増員を求める意見書を上げることに賛成する。

「学校施設設備の抜本的改善を求める請願」

雨漏りなど校舎の老朽化が進み、安全面・衛生面で早急な改善が必要となっている。子どもたちに危険がなく安心して学べる教育環境が必要。

教職員組合から提出

「教室等にエアコン設置を求める請願」

近年の猛暑は校舎内においても熱中症対策が必要であり、エアコン設置は学習環境整備として急務。以上、共産党以外の党派は反対しました。

また、委員会審議の中で、添付された署名を見て、「実態を知らない人ばかり」などの発言がありましたが、取り組まれた方や、署名された方を冒瀆するものではないでしょうか。

# 総合防災訓練の結果と課題

井田佳代子議員

場が必要だと考  
えるが。

【答弁】 12月  
20日に総合防  
災訓練の総括会

議を計画しており、参加  
関係機関からご意見をい  
ただく予定。

【質問】 災害時、正しい  
情報を早く住民に伝える  
ことが最も重要になるが、  
訓練結果はどうか。

【答弁】 要援護者台帳と  
地域包括支援センターの  
支援が必要な方のデータ  
を、高齢者台帳に移し一  
元化したい。社会福祉協  
議会所有のデータにつ  
いては協議をしていきた  
い。

【質問】 市・自治会、社  
会福祉協議会それぞれで  
把握されている要援護者  
支援台帳の内容は一致し  
た。

【質問】 予定された訓練  
はスムーズに行われたの  
か、市職員の意見を聞く

## 学童保育の充実を いじめのない学校づくりを

吉崎久議員

【質問】 学童保育は、昼  
間働く保護者の就労保障  
の観点が必要だが、閉所  
時間などから見て、それ  
がないのでは。

【答弁】 子ども・子育て  
関連3法の成立に伴い、  
事業計画でアンケート調  
査を実施する。

【質問】 児童の健全育成  
と、働く保護者の就労保  
障の両面を考えている。

【質問】 「いじめアンケ  
ー」をみて、今後どのよ  
うに解決するのか。

【質問】 現在未開所の学  
区での計画はどうか。な  
ぜ二丁調査を実施しな  
いのか。

【答弁】 件数だけが問題  
ではない。子どもの声を  
正しくつかめるようにし  
た。調査後、面談などで  
対応していく。



日本共産党綾部市議員団  
は、今までの質問も含めた  
「2013年度予算編成に対す  
る要求書」を市に提出し懇  
談しました。

## 食の安全からもTPP参加は反対

搦頭久美子議員

安全性を高  
める」など  
明記されて  
おり、地産  
地消が基本

【質問】 TPP（環太  
平洋経済連携協定）参加  
は関税の完全撤廃であり、  
輸入が増えると食品添加  
物、残留農薬、  
BSE、遺伝子  
組み換え食品等  
が今以上に流通  
するのではない  
か。

【答弁】 日本は  
高温多湿で病害  
虫発生しやすいため農薬  
使用量は多いが、食品の  
残留農薬の基準は厳しい。  
BSE対策では、科学的  
知見に基づく再評価をさ  
れ、今の20ヶ月齢以下  
から30ヶ月齢に拡大し  
ても変異型クロイツフェ  
ルト・ヤコブ病の発症は  
考えがたいとされた。

【質問】 食育基本法にも、  
「食の海外依存をやめる、  
と考える。」  
【答弁】 今後も地産地消  
をすすめていく。農業を  
守る観点と同じである。  
TPP参加は、新政権の  
もともたらかになつてくる

## 議案に対する各議員の態度

- ・ 条例関係12件
- ・ 補正予算9件
- ・ 衆院選挙費の専決予算
- 「社会保障制度改革推進法の抜本改正を求める陳情書」に対する態度
- 12月議会一般質問の有無

議員	賛成	反対	その他
共産党	堀口達也	賛成	
	搦頭久美子	賛成	
	吉崎久	賛成	
	井田佳代子	賛成	
民政会	吉崎進	賛成	反対
	相根一雄	賛成	反対
	木下芳信	賛成	反対
	村上静史	賛成	反対
創政会	安藤和明	賛成	反対
	波多野文義	賛成	反対
	田中正行	賛成	反対
	高橋輝	賛成	反対
新政会	久木康弘	賛成	反対
	村上宜弘	賛成	反対
	白波瀬均	賛成	反対
公明党	森義美	賛成	反対
副議長	塩見麻理子	賛成	反対

陳情書は、京都府保険医協会の関浩氏より提出されました。8月成立の「社会保障制度改革推進法」の基調は、国の責務としての社会保障ではなく、助け合いや自助努力へと変えられました。そこで、「患者・国民の健康に生きる権利」を守るため、国に抜本改正を求める意見書を提出することを求める内容です。